

# 2019年度 医療通訳ボランティア養成講座受講生募集要項

## 1 目的

外国人との多文化共生社会に向けた環境整備の一助として、医療機関を受診する際のコミュニケーションに不安を抱える外国人のため、医療通訳ボランティアを養成します。全講座修了後は、当財団の医療通訳ボランティアとして登録・活動することを目的とします。

## 2 対象者

**全講座（7回）の受講参加を前提**とした上で、次の要件を全て満たす方を対象とします。

- (1) 20歳以上の方で通訳ボランティアに関心がある方
- (2) 英語・中国語・韓国語・スペイン語のいずれかの言語でビジネスレベルのスキルを持ち、十分にコミュニケーションを図ることができる方\*
  - \*目安として、英語に関してはTOEIC 800点程度/英検準1級程度、中国語に関してはHSK5級程度、韓国語に関してはハングル能力テスト2級程度、スペイン語に関しては西検3級程度とします。
  - \*「現在保有している語学力をもって、本講座を受講・応募できるか」等のお問い合わせには対応いたしません。ご自身で判断の上、ご応募下さい。
- (3) 在住外国人の支援に強い関心を有し、本県における多文化共生社会推進への寄与に意欲を有する方

## 3 対象言語

英語・中国語・韓国語・スペイン語（**医療講義は日本語で、語学講義の一部は各言語で行われます\***）

\*最新医療の現場や知識を学び、**ボランティアとして医療通訳のスキルアップを目指すことを目的**としております。参加者の語学力向上を主の目的とはしておりません。

## 4 開講日時

講座は2つから構成されます。前半は、実際に医療通訳ボランティアによる体験談や医療機関の各診療科目の医師等による医療講義を日本語で受講します。後半は、各言語別に医療通訳の基礎やロールプレイを通して必要な知識を学びます。

回	実施日	実施時間	開催場所	医療講義の内容（予定）
第1回	8月4日（日）	9:00 ～ 12:40	財団3F ホール	「多文化共生と医療通訳」
第2回	8月10日（土）			「小児医療」
第3回	8月11日（日）			「感染症医療」
第4回	8月17日（土）			「薬剤医療」
第5回	8月18日（日）			「心療内科医療」
第6回	8月24日（土）			「産婦人科医療」
第7回	8月25日（土）			「プライマリケア医療」

\* 台風等により、「特別警報」及び「暴風警報」が発令された場合、講座は中止となります。

## 5 医療通訳ボランティア修了認定について

無遅刻無欠席により全7回の講座を受講された参加者を、当財団の「医療通訳ボランティア修了登録者」に認定し、修了登録証（I.D.カード）を交付いたします。上記開催日程を十分ご確認の上、ご応募下さい。

